【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成30年12月13日(2018.12.13)

【公開番号】特開2018-99900(P2018-99900A)
【公開日】平成30年6月28日(2018.6.28)
【年通号数】公開・登録公報2018-024
【出願番号】特願2018-65591(P2018-65591)
【国際特許分類】
Ｂ２９Ｃ　49/22　(2006.01)
Ｂ２９Ｃ　49/06　(2006.01)
Ｂ２９Ｃ　63/18　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ２９Ｃ　49/22
Ｂ２９Ｃ　49/06
Ｂ２９Ｃ　63/18

【手続補正書】
【提出日】平成30年10月26日(2018.10.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
プリフォームと、当該プリフォームの外側に設けられた別部材とからなる複合プリフォームであって、
前記プリフォームは、プラスチック材料製の射出成形品で構成され、
前記別部材は、前記プリフォームに対して収縮する作用を持つ収縮部材から構成され、
前記別部材は、前記プリフォームの外面に、前記別部材を収縮させることによって、密着されて設けられていることを特徴とする複合プリフォーム。
【請求項２】
前記収縮部材は、熱により収縮する部材であることを特徴とする請求項１記載の複合プリフォーム。
【請求項３】
プリフォームと、当該プリフォームの外側に設けられた別部材とからなる複合プリフォームであって、
前記プリフォームは、プラスチック材料製の射出成形品で構成され、
前記別部材は、熱収縮する作用を持つ熱収縮部材から構成され、
前記プリフォームおよび前記別部材を加熱し、前記別部材を熱収縮させることによって、前記別部材が、前記プリフォームの外面に、密着されて設けられていることを特徴とする複合プリフォーム。
【請求項４】
前記プリフォームは、口部と胴部と底部とを有し、前記別部材は、前記口部を除く、前記胴部および前記底部の全体を覆うように設けられていることを特徴とする請求項１乃至３のいずれか一項記載の複合プリフォーム。
【請求項５】
前記プリフォームは、口部と胴部と底部とを有し、前記別部材は、前記口部と前記胴部のうち首部に対応する部分を除き、前記胴部および前記底部の全体を覆うように設けられ

ていることを特徴とする請求項１乃至３のいずれか一項記載の複合プリフォーム。
【請求項６】
前記別部材は、水平断面において周方向に繋ぎ目のない円形であることを特徴とする請求項１乃至５のいずれか一項記載の複合プリフォーム。